

小千谷市財務会計システム及び文書管理システム調達に
係る情報提供依頼書
(RFI : Request For Information)

令和 7 年 9 月

新潟県小千谷市 企画政策課 デジタル戦略室

1. 背景と目的

小千谷市（以下、本市）では、財務会計として、予算編成管理、決算管理、統計管理、予算執行管理、統合資産管理、備品管理等の機能を利用しています。現行システムは、2016 年度（平成 28 年度）から利用していますが、システムの契約期限や、デジタル化による事務の効率化及び文書管理の適正化を図るため、新たな財務会計システムへの移行を検討しています。

あわせて、小千谷市情報化推進計画に掲げる「電子決裁の推進」の実現に向けて、財務会計システム上での電子決裁機能の導入及び文書の電子化によるペーパーレス化を促進するため、の文書管理機能の導入についても、新たに検討します。

これらを踏まえ、効率的な業務を実現するための機能、充実した運用サポート、コスト評価等について高度な見識を有する事業者から広く意見を収集し、本市にとって最適なシステム移行および導入が可能となるよう、広く情報提供を求めるものです。

2. 情報提供を求めるシステム及び事業者

本件は、本市で導入を検討している財務会計システム及び文書管理システムに関して、下記のすべてに該当するシステム及びサポートを有する事業者からの情報提供を求めるものです。

- (1) （別紙）基本要件確認シートの利用者数と同規模の地方公共団体において複数の導入実績のあるパッケージシステムであること。
- (2) 本市の利用者数と同規模の地方公共団体において運用保守のサポート実績を有している事業者であること。

3. 情報提供依頼事項

資料の作成にあたっては、次の各項に記載する内容を記載してください。なお、本 RFI では次の事項を前提条件として情報提供をお願いします。

【前提条件】

- (1) パッケージシステムの導入であること。
- (2) 情報提供は、財務会計及び文書管理を統合型で提供しているパッケージ又はいずれか 1 つのパッケージとする。1 つのパッケージを提案するときは、他方のシステムとのデータ連携についても情報提供すること。
- (3) ネットワーク環境は、原則として、既存の庁内 LAN（関係事務系）を利用することとし、庁内 LAN に接続した既存職員端末を利用すること。
- (4) システムの提供形態はクラウド方式であること（LGWAN-ASP、自社もしくは独自のデータセンター利用など）。
- (5) 財務会計システムを起因とする書類に対し、電子決裁機能が搭載されていること。なお、文書管理システムの決裁機能へ決裁を委任するときは、その旨を明記すること。
- (6) 文書管理システムは、電子決裁機能が搭載されていること。
- (7) 財務会計システムは、eL-QR に対応していること。
- (8) 運用開始後最低 5 年間以上は、保守・サポートが提供可能であること。

3.1 システム構成

- ・サーバ構成、ネットワーク構成
- ・クライアントに求める推奨リソースとクライアント利用条件
- ・システム稼働に必要なハードウェア、ソフトウェア、ライセンス等

3.2 業務システムの機能

- ・機能詳細（別紙「基本要件確認シート」参照）
- ・電子決裁機能の詳細
- ・文書管理機能の詳細
- ・法改正対応、カスタマイズ対応の方針
- ・人事給与システム、公会計システムとのデータ連携の方法

3.3 バックアップ

- ・データバックアップの方法、保存期間 など

3.4 導入スケジュール

- ・財務会計システム

令和10年度の予算入力(令和9年10月)から新システムで稼働開始するためのシステム要件定義、設計、開発、職員研修等の想定スケジュール、体制（契約から本稼働までの作業工程及び体制等）

- ・文書管理システム

令和10年4月から本稼働するためのシステム要件定義、設計、開発、職員研修等の想定スケジュール、体制（契約から本稼働までの作業工程及び体制等）

3.5 データ移行方法

- ・新システムへのデータ移行の考え方
（現行システム及び契約事業者）

システム名称：財務会計システム VENAS

契約事業者：株式会社 BSN アイネット

本市では、現行システムに蓄積された全データを新システムへ移行することを希望しますが、事業者におけるデータ移行の基本的な考え方や対応方針について伺うものです。

3.6 導入支援

- ・システムの円滑な導入及び職員負担軽減に向けた業務内容、体制と役割分担
- ・操作研修の方法（業務研修、操作マニュアルの提供方法）等

3.7 稼働後の運用・保守

- ・システムの円滑な運用・保守に向けた業務内容、体制と役割分担、操作等の問合せ対応、障害発生時の対応
- ・定期的なパッケージシステムのバージョンアップ方針

3.8 概算費用

概算費用について、概算見積書（本市指定様式）にて提出してください。見積明細は、下記の事項を含んでください。

- (1) 開発・構築費等（イニシャルコスト）
- (2) システム利用料、稼働後 5 年間の運用・保守費（ランニングコスト）
- (3) 新たに市庁舎と通信回線を敷設する場合の費用（イニシャルコスト、5 年間の利用料・通信料）
- (4) 現行システムから新システムへのデータ移行費用（現在使用している業務システム）の全データを取り込むための費用
- (5) 次期システム更新時のデータ移行費用（次回システム更改時において他事業者への更改が決まった場合、移行データの提供だけでなく、円滑なデータ移行のために必要となる打ち合わせ、資料作成、テストなどの各種作業支援を想定しております）
- (6) その他必要となる費用

3.9 導入実績

- ・ 様式第 1 号「業務実績書」へ、過去 5 年以内における地方公共団体への導入実績及び現行システムベンダからの移行実績等の提供をお願いします。

3.10 その他

以下の事項について、提供可能な範囲で構いませんので先進的な事例等の提供をお願いします。

- ・ 情報提供にあたり前提条件がある場合は、明示してください。
- ・ 運用経費の削減又は業務効率の改善を行うための機能、構成及び運用方法等があれば、本書に記載していないことであってもご提案ください。
- ・ 情報公開に対応した既存紙文書の電子化（データベース化）、人的ミスの軽減及び職員が行う事務の負担軽減（AI・RPA 活用等）の情報提供をお願いします。
- ・ 将来的に財務会計システムや人事・勤怠管理・給与システム等を含めた統合型パッケージの導入検討も必要と考えることから、提案システムの将来的な統合型への移行の可否や統合型パッケージの他自治体での導入事例等について、情報提供をお願いします。
- ・ 電子決裁機能を導入することによるコスト削減や業務効率化の事例等、またペーパーレス化に伴いどれだけ環境負荷が低減されたかについて、事例等の情報提供をお願いします。
- ・ 文書管理機能を新規導入することに伴い、各条例等を改正することも考えられます。他団体での対応事例から本市でも必要と思われる改正内容等について、情報提供をお願いいたします。

4. 本件に関する質問

本 RFI の質問については、下記のとおり実施してください。

4.1 質問方法

質問提出期限：令和7年10月10日（金）正午

送付方法：様式第2号「質問書」により、電子メールにて送付してください

送付先：本書「7. 本件に関する問合せ先」に記載のメールアドレス宛に送付をお願いします。なお、メールの件名は「【質問】小千谷市財務会計システム情報提供依頼（貴社名）」とするようお願いします。

4.2 回答方法

- ・ 質問に対する回答予定日：令和7年10月15日（水）

- ・ 送付方法：回答を作成次第、電子メールにて返信します。

※回答は、質問を提出された事業者に対して行うとともに、同様の情報を RFI 参加事業者全体にも展開いたします。

5. 資料の提出方法等

本 RFI の提出資料及び提出方法等は次の通り実施してください。

5.1 提出資料

本書を参照のうえ、下記の情報に関する資料の提出をお願いします。

- (1) 企業概要書
- (2) 情報提供資料（本書「3. 情報提供依頼事項」に記載の情報）（任意様式）
- (3) 機能一覧表（任意様式）
- (4) 概算見積書（小千谷市指定様式に記入）

5.2 資料の形式、提出方法

資料は Microsoft Office（Word、Excel、PowerPoint）形式又は PDF 形式として作成し、「7. 本件に関する問合せ先」の提出先へメールで提出してください。ファイルサイズが大きく、メール送付に適さない場合は本市で利用しているファイル共有サービスの利用が可能ですので、個別にご相談ください。

提出期限：令和7年10月24日（金）正午まで

提出先：本書「7. 本件に関する問合せ先」に記載のメールアドレス

6. システム更新スケジュール（予定）

更新に関するスケジュールは下記を予定しています。

日程	項目	備考
令和7年9月～10月	情報提供依頼(RFI)	
令和7年11月 ～令和8年3月	情報整理、予算検討、方針 検討	
令和8年5月～7月	提案依頼(RFP)	
令和8年8月	システム導入事業者内 定、契約	
令和8年9月 ～令和9年9月	システム構築、導入、研修	
令和9年10月	次期システム稼働（予算 編成機能）	新旧システム並行稼働。 なお、旧システムは、令和 9年度の決算統計終了ま で利用
令和10年4月	次期システム本稼働（全 機能）	

7. 本件に関する問合せ先

小千谷市企画政策課デジタル戦略室 大淵

住所：新潟県小千谷市城内2丁目7番5号

電話：0258-83-3507

E-mail：digital@city.ojiya.niigata.jp

8. その他・留意事項

- (1) 本資料による提案及び見積りの依頼については、今後の契約に関する意味を持つものではなく、将来の発注や契約を約束するものではありません。
- (2) 提出いただいた全ての資料等については、返却いたしません。
- (3) ご提供いただいた提案、資料については、提供者に断りなく他社への提供はいたしません。
- (4) 情報提供に要した費用は、貴社のご負担になりますのでご了承ください
- (5) 今回資料を提出したことにより、貴社に将来入札に応じる義務が生じたり、貴社に特別の地位を約束したりすることは一切ありません。
- (6) 提供いただいた情報・資料に関して、後日問い合わせ及び資料追加の依頼を行う場合があります。

(別紙) 基本要件確認シート

No	項目	要件
1	導入システム	財務会計システム
2	利用者数	約 540 人
3	管理者数	財政担当：6 人、会計担当：6 人
4	現行システム	システム名：財務会計システム VENAS 契約先：株式会社 BSN アイネット
5	利用形態	クラウド方式 (LGWAN-ASP、ベンダ自社もしくは独自データセンター)
6	機能要件	
	6-1	Windows11 のクライアント PC で利用可能であること
	6-2	Microsoft Edge 又は chrome で利用可能であること
	6-3	どの職位の職員（理事者含む）でもわかりやすく直感的な操作が可能なこと
	6-4	以下の主な機能を有していること ・ 予算編成（当初予算・補正予算）管理 ・ 執行管理（予算管理・歳入管理・歳出管理・会計管理（歳計外・資金管理含む）） ・ 統計（決算統計・予算統計） ・ 予算執行管理 ・ 起債管理 ・ 備品管理 ・ 電子決裁
	6-5	人事給与システムからのデータ取り込み 公会計システムへのデータ出力

No	項目	要件
1	導入システム	文書管理システム
2	利用者数	約 540 人
3	管理者数	6 人
4	現行システム	なし
5	利用形態	クラウド方式 (LGWAN-ASP、ベンダ自社もしくは独自データセンター)
6	機能要件	
	6-1	Windows11 のクライアント PC で利用可能であること
	6-2	Microsoft Edge 又は chrome で利用可能であること
	6-3	どの職位の職員（理事者含む）でもわかりやすく直感的な操作が可能なこと
	6-4	以下の主な機能を有していること ・ 文書登録・作成・保存機能 ・ 原本性確保機能（改ざん検知）

		・ 検索機能 ・ 簿冊管理機能 ・ 電子決裁機能 ・ 情報公開支援機能（公開区分設定）
	6-5	財務会計システムとのデータ連携ができること